

# 山梨の風土および地域資源を活かした 住空間の研究

## ● 研究の特徴・独自性

### 芸術家の感性を生かしたその土地ならではの住空間および環境のデザイン

- これまで、絵画・インスタレーション（空間芸術）・写真というそれぞれの領域を中心に制作活動を行ってきました。現在では、それらの領域を発展させ、企業、医療機関、教育機関、商業施設等とのコラボレーションによるプロダクトデザインや建築デザインにも着手しています。あらゆる表現分野を統合し、アートとテクノロジーの融合による作品も研究開発中です。
- 美術作品（絵画・インスタレーション（空間芸術）・写真）が持つ創造性を応用し、建築の専門家との協働により、地域性を生かした住空間の創出を実現化します。
- 美術家ならではの視点により住宅建築を捉え、周囲の環境を取り込んだ発想や、それを元にした独創性のある環境づくりを提案することが可能です。



図1



図2

## ● 社会実装・応用例

### ● 産業界へのアピール

- 世界でも唯一無二のデザイン創出が可能です。
- 現在、住宅メーカー、ドアメーカー、システム開発会社などとの共同研究を継続中で、各業界にて業界初となる成果物を製作中です。

### ● 応用・活用例

- 実際に人が生活する住空間（住宅）を建築します。
- 人間の生活に豊かさをもたらし、唯一無二のアーティスティックな空間で心を癒すことが可能となります。
- 住宅の他、企業のオフィスや、病院、学校など、あらゆる空間の機能性が増します。

研究キーワード：アート、デザイン、地域資源、住空間、美意識



大学院 総合研究部 教育学域  
人間科学系（美術・環境芸術）  
教授

井坂 健一郎



山梨大学  
研究者総覧

論文：『新版 真美識の発見～虚実の間へ』（和器出版）2022年  
「学校教育と地域社会連携によるアートプロジェクトの可能性」（山梨大学教育学部紀要）2019年